フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクトに関する制度融資QA

<制度概要について>

- Q1. 制度概要について教えてください。
- A1. 県内中小企業者等がフーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト関連分野事業に対応するため、当該事業実施に必要な資金(設備資金、運転資金)を貸し付けた金融機関に対し、関連する規則、要綱等に基づき、利子補給金を交付する制度です。

詳細は、静岡県商工金融課ホームページをご覧ください。

商工金融課ホームページ

https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002123/1041028/1028421.html

制度融資紹介ページ

提出をお願いしています。

https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/seidoyushi/1003424/1028418.html

- Q 2. フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションセンターへ確認 (提出) する事項を教えてください。
- A 2. 当センターでは「フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト会員(フォーラム会員) 登録の有無」及び「資金使途判断表」の2点を確認させていただきます。 制度融資お申込みの際には、当該会員登録(必須)及び必要事項を記入した資金使途判断表の事前

フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト会員登録について (フーズ HP内) https://www.fsc-shizuoka.com/corporate-information-and-registration/registration/

資金使途判断表書式・QA 掲載ページ(フーズ HP 内)

https://www.fsc-shizuoka.com/sonota/

<フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト会員(フォーラム会員)への登録について>

- Q3. フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクトに入会する条件はありますか?
- A3. 特にありません。

フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクトに<u>関心があればどなたでも無料で入会</u> **可能**です。

フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションセンターでは、セミナーや相談会、助成事業など様々な事業を実施していますので、積極的に御活用ください。

また、会員に配信されるメールマガジンでも、食品に関する様々な情報を提供していますので、有効にご活用ください。融資のみを目的に入会することはお控え下さい。

プロジェクトの概要については、以下のホームページよりご覧ください。

https://www.fsc-shizuoka.com/project/foods-science-hills/

Q4. ホームページに掲載されている企業は登録企業ですか?

A 4. 登録企業は公開していません。

ホームページに掲載している企業は、掲載を希望した企業のみであり、登録企業は現在 1,000 社以 上あります。登録の有無については、当センターにご確認ください。

Q5. 入会申込書のフォーマットはありますか?

A 5. ホームページに申込書を掲載していますのでご確認ください。 また、以下のホームページからも申込可能です。

https://www.fsc-shizuoka.com/corporate-information-and-registration/registration/

Q 6. 入会者の交流や集会などはありますか?

A 6. 特にありません。セミナー等実施の際、企業や研究機関等との交流の場を設ける場合がありますので、積極的にご活用ください。

<資金使途判断表について>

Q7. 対象となる事業(食品)はなんですか?

A 7. 高付加価値型食品等又は食を中心としたヘルスケアサービス等の研究、開発、製造、販売の実施に 必要な設備資金、運転資金が対象です。

また、食品を製造するための食品加工機械も対象です。

一般的な食品に関する設備資金(老朽化に伴う設備更新等)や運転資金(既存商品の販路拡大等) は不可とします。また、農産物や料理も対象外です。

Q8. 高付加価値型食品等の定義を教えてください。

A8. 高付加価値型食品等とは、以下のものとします。

ただし、**既存製品については類似品との差別化や独自性**があること、**新製品については新規性や先駆性**があるものとします。

- (1) 先端科学技術拠点等と連携した食や化粧品などの製品
- (2) 時代に即した競争力のある付加価値の高い製品
- (3) 健康機能の維持増進を目指した製品
- (4) 多様なライフスタイルを踏まえた製品(ハラール等への対応を含む)
- (5) 生産性向上に寄与する加工機械((1) から(4) に必要な加工機械、ウェアラブル端末の開発等を含む)
- (6)輸出を目指した製品 (HACCP 等の国際認証を含む)
- (7) その他、当プロジェクトに資すると判断されるもの

具体的には、科学的根拠に基づいた機能性食品(例:特定保健用食品保や機能性表示食品)を言いますが、機能性を有さない場合でも新規性や独自性のある食品であれば可能です。

なお、申込みにあたっては、可能な限り機能性や新規性を証明できる資料や食品等の特徴の分か る資料を添付してください。

特徴の分かる資料とは、例えば成分分析による他社製品との違いや、ブランド認定等を受けた商品、特許を取得した技術等、客観性がある資料などを言います。

- Q9. 食を中心としたヘルスケアサービス等の定義を教えてください。
- A9. 食を中心としたヘルスケアサービス等とは、新規性や先駆性のある以下のものとします。
 - (1) リビングラボや健康データを活用した新サービス
 - (2) 超高齢社会を踏まえた新サービス
 - (3) 健康素材を組み合わせた健康食の展開
 - (4) その他、当プロジェクトに資すると判断されるもの
- Q10. 申込から承認までどの程度の期間を要しますか?
- A10. <u>申請内容によって異なります。まずはフーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト資金使途判断表を記入の上、FAXやメールにて事前に相談してください。</u> 可能な限り余裕を持った申込みをお願いします。
- Q11. 融資額や融資利率について教えてください。
- A11. 当センターでは、フーズ登録企業と高付加価値型食品の2点について判断するため、利率等に関することは県商工金融課にご相談ください。

ただし、資金用途に対する資金額に疑義がある場合には、金額の根拠を求める場合もあります。 また、建設資金や設備資金で高額な場合は、大規模建築等建設資金計画書などの書類も必要になる ため、まずは県商工金融課にご相談ください。

- Q12. 事前相談は郵送でも可能ですか?
- A12. 郵送も可能ですが、メールでのご相談を推奨しています。
- Q13. 融資枠はどの程度ですか?
- A13. 当センターでは把握しておりません。県商工金融課にご確認ください。
- Q14. 否認されるケースもありますか?
- A14. 融資条件を満たしていなければ認められません。
- Q15. 金融機関から申込み可能ですか?
- A15. 特に問題ありませんが、金融機関の担当者名や書類の送付先をお知らせください。
- Q16. 具体的な資金使途とはどこまで詳しく記入すればいいですか?
- A16. 資金の目的別(研究・開発・製造・販売)に出来るだけ詳しくご記入ください。

<資金使途判断表の記入例>

- ・○○の製造に係る原材料費
- ・上記○○の特殊加工に係る技術テストの依頼費
- ・上記〇〇の製造に伴う外注加工費
- ・上記○○製品の市場調査委託費
- ・〇〇研究に係る試作品開発費

- ・○○の研究に伴う分析費
- ・〇〇の製造に伴う設備資金
- ・○○新商品パッケージのデザイン費
- ・○○製品に係る広告宣伝費(チラシ制作費、展示会出展経費、CM製作料)

Q17. 事業終了後の検査等はありますか?

A17. 検査等はありません。

しかしながら、どのような商品を開発したのか当センターとしても関心がありますので、多くの企業を訪問したいと考えております。特に新規登録企業の場合は、当センターの活動等を周知したいので、ご協力をお願いします。

Q18. 連絡先等について教えてください。

A18. <連絡先>

〒420-0853 静岡市葵区追手町 44-1 静岡県産業経済会館 2 F

公益財団法人 静岡県産業振興財団

フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンター

制度融資 担当 宛 TEL: 054-254-4513

FAX: 054-253-0019

E-mail: newfoods@ric-shizuoka.or.jp

※初めて申請する方は一度お電話をいただけますと幸いです。

<掲載ホームページ等>

フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションセンターHP

https://www.fsc-shizuoka.com/



静岡県商工金融課 HP

https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002123/1041028/1028421.html



静岡県商工金融課 制度融資紹介ページ (制度概要・様式等)

https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/seidoyushi/1003424/1028418.html



フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト会員登録について (フーズ HP 内)

https://www.fsc-shizuoka.com/corporate-information-and-registration/registration/



資金使途判断表書式・QA 掲載ページ(フーズ HP内)

https://www.fsc-shizuoka.com/sonota/



フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクトについて (フーズ HP内)

https://www.fsc-shizuoka.com/project/foods-science-hills/



申請を行う金融機関は、本表によって、申請内容が基準に合致しているか、フーズ・ ヘルスケアオープンイノベーションセンターへ事前確認をとること

フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト資金使途判断表

製造経費 販売経費	企業概要 本件資金の内容 D資金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費	企業名		
本件資金の内容 D資金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費 製造経費 販売経費	本件資金の内容 D資金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費 手 製造経費 手 販売経費 音 を含まる を含まること。 ②事業内容			
資金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費 製造経費 販売経費 合計 資金使途は具体的に記載すること。	項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費	企業概要		
項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費 要進経費 販売経費 合計 資金使途は具体的に記載すること。	演金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費			
項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費 要進経費 販売経費 合計 資金使途は具体的に記載すること。	演金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費			
資金使途 金額 研究開発費 製造経費 販売経費 合計 資金使途は具体的に記載すること。 事業内容	資金使途 具体的な資金使途 金額 研究開発費 千 製造経費 千 販売経費 千 合計 千 資金使途は具体的に記載すること。 (資金使途は具体的に記載すること。 (シ事業内容 (ショ業内容			
資金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費 製造経費 販売経費 合計 (資金使途は具体的に記載すること。 ②事業内容	回済金使途 項目 具体的な資金使途 金額 研究開発費	大州次への内容		
研究開発費 製造経費 販売経費 合計 ※資金使途は具体的に記載すること。	研究開発費			
製造経費 販売経費 合計 ※資金使途は具体的に記載すること。 ②事業内容	製造経費	項目	具体的な資金使途	金額
販売経費 合計 谷資金使途は具体的に記載すること。 事業内容	販売経費 合計 名計 名計 名 資金使途は具体的に記載すること。 ②事業内容 ③高付加価値型食品等または食を中心としたヘルスケアサービス等の内容	研究開発費		千
合計 (資金使途は具体的に記載すること。 事業内容	合計 ②事業内容 ③高付加価値型食品等または食を中心としたヘルスケアサービス等の内容	製造経費		千
資金使途は具体的に記載すること。 事業内容	資金使途は具体的に記載すること。 ②事業内容 ③高付加価値型食品等または食を中心としたヘルスケアサービス等の内容	販売経費		千
多事業内容	②事業内容 ③高付加価値型食品等または食を中心としたヘルスケアサービス等の内容		合計	千
高付加価値型食品等または食を中心としたヘルスケアサービス等の内容				
	資金使途基準項目番号	③高付加価値型食品等または釒	食を中心としたヘルスケアサービス等の内容	7
資金使途基準項目番号	I .			
		資金使途基準項目番号		

※別紙資金使途基準の該当する項目番号を記載ください。また、高付加価値型食品等または食を中心としたヘルスケアサービス等である根拠を記載するか根拠の分かる資料を添付してください。 ※各項目記入部分が不足した場合には、行の追加や別紙に記入する等、適宜対応して下さい。

資金使途基準

高付加価値型食品等又は食を中心としたヘルスケアサービス等の研究、開発、製造、販売に 必要な設備資金、運転資金

高付加価値型食品等とは、以下のものとする。ただし、既存製品については類似品と の差別化や独自性があること、新製品については新規性や先駆性があるものとする。 (1) 先端科学技術拠点等と連携した食や化粧品などの製品 (2) 時代に即した競争力のある付加価値の高い製品 高付加価値型食品 (3) 健康機能の維持増進を目指した製品 築 (4) 多様なライフスタイルを踏まえた製品(ハラール等への対応を含む) (5) 生産性向上に寄与する加工機械((1) から(4) に必要な加工機械、ウェアラ ブル端末の開発等を含む) (6) 輸出を目指した製品 (HACCP 等の国際認証を含む) (7) その他、当プロジェクトに資すると判断されるもの 食を中心としたヘルスケアサービス等とは、新規性や先駆性のある以下のものとす る。 食を中心としたへ ルスケアサービス (8) リビングラボや健康データを活用した新サービス (9) 超高齢社会を踏まえた新サービス (10) 健康素材を組み合わせた健康食の展開 (11) その他、当プロジェクトに資すると判断されるもの